

オンライン講座(全6回・有料)第4期生募集

森林と樹木のサイエンスシリーズ

樹木に関する専門家の方々と、身近な話題から専門的な情報まで、幅広くお伝えします。受講料は全6回5000円、各回ごと(一講座につき1000円)のお申し込みも受付しています。詳細とお申し込みは智頭の山人塾ホームページ(以下のQRコード)からどうぞ。

智頭の山人塾 / 柚塾

〒689-1415
八頭郡智頭町郷原238 旧山形小学校
電話：0858-71-0004
office@yamahito-juku.com

協力：智頭町、鳥取県立智頭農林高等学校、智頭ノ森ノ学び舎、恋山形運営協議会、助産院いのちね、森のうまごや



プレ講座

7/27(木)
19:00~20:30

ガイダンス・講義 今須林業と択伐林

講師：山本福壽氏(智頭の山人塾 / 柚塾 塾長)

8月3日からはじまるサイエンス講座は、事前のお申込みと受講料のお支払いが必要です。このプレ講座(無料)では、山本塾長による講義とあわせてシリーズ全体のガイダンスを行いますので、受講検討の参考にどうぞ。



択伐林の林相

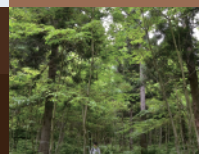
第1回

8/3(木)
19:00~20:30

スギに広葉樹を混ぜると生態系機能が驚くほど蘇る！

講師：清和研二氏(東北大学名誉教授)

本来の種多様性を取り戻すと森はどんな機能を発揮したか？ スギ人工林を強度間伐し、本来の天然林型(混交林)に戻す実験を行った。その結果を生態系サービスの視点からも説明する。



強度間伐区の様子

第2回

9/14(木)
19:00~20:30

智頭町でのスギ大径木の葉枯らし

講師：桐林真人氏(鳥取県林業試験場 木材利用研究室 上席研究員)

木材に含まれる水分は、燃焼時の発熱効率や製品の寸法安定性等に影響する。このため木材の利活用時は、木材中の水分を減らす必要がある。本講座では、木材利用における乾燥の意味(伝統技法「葉枯らし」による乾燥の効果、立木の「伐り時期」について解説する。



智頭町でのスギ大径木の葉枯らし

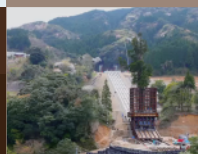
第3回

10/19(木)
19:00~20:30

樹齢約700年の大杉移植

講師：森陽一氏(福岡県樹木医会・樹木医)

2002年の移植にかかわる調査から2016年の移植完了までの時系列による説明。調査・移植準備(根回し)・移植、2016年と2023年までの養生管理について説明する。



五ヶ山ダム工事に伴う樹齢700年の夫婦杉(3本立ち)の移植

第4回

11/16(木)
19:00~20:30

変動環境下における森林樹木の共生関係..カラマツを例に

講師：小池孝良氏
(北海道大学農学研究院 研究員)

コンテナ苗による造林には、初期成長を促すため金肥を与えることが多い。リン鉱石が枯渇する中で、外生菌根菌の働きに注目した。寄主(宿主)と外生菌根菌の関係は無機環境変化(CO₂、オゾン、窒素沈着)によって大きく変化する。カラマツに注目して議論する。



カラマツのコンテナ苗

第5回

1/18(木)
19:00~20:30

スギの生き様、屋久島VS佐渡島

講師：崎尾均氏(Botanical Academy代表、新潟大学名誉教授)

屋久島と佐渡島に分布する天然スギについて、その分布する環境の違いや生活史、更新パターンについて比較するとともに、歴史的な扱いについても解説する。



佐渡島の天然スギ一連結核一

第6回

2/15(木)
19:00~20:30

森林に何が起こっているのか

講師：吉川賢氏(岡山大学名誉教授)

気候変動、特に温暖化が森林の構造や分布にさまざまな影響を与えている。同時に、樹木・森林はその生理生態的特性によって気候変動に適応しようとしている。それらの現状を概観した上で、温室効果ガス削減策としての林業の役割を解説する。



違法な放火によって焼失したタイガ林(モンゴル国立大学演習林2009年)